

令和8年度採用

度会広域連合職員採用案内



度会広域連合という、選択



1. 「組織」の概要

質問①：度会広域連合の職員って、どんな立場になるの？

回答①：度会広域連合は平成11年に設立された特別地方公共団体です。職員の身分は地方公務員になり、給与や社会保険等は度会町役場の規定に準じています。

質問②：組織の特徴は？

回答②：南伊勢町・大紀町・度会町役場の仕事の一部を、度会広域連合でまとめて担当しています。

基本的に度会広域連合には異動がなく、自分の長所を活かし、ひとつの仕事を深めることができます。

仕事内容の詳細は、次のページをご覧ください。

質問③：仕事のやりがいはどんなところでしょうか？

回答③：自分たちで決め、自分たちで行動することを尊重する組織です。一言で言うと、「手ごたえがある組織」でしょうか。自分たちの行動により身近な方の生活が良くなっていく…その結果を直接受け取ることができる、それが度会広域連合のやりがいです。

質問④：仕事を行うなかで、大切にしているところはどんなところでしょう？

回答④：「協働」を大切にしています。構成町役場、事業所、医療機関、そして住民の方々を「同じ職場」で働く仲間として捉え、その仲間と支えあい、刺激しあうなかで地域の豊かさを最大にしたいと考えています。

いろんな人に『会える』、いろんな人と『創れる』。

それが楽しいと思える方は、ぜひ一緒に働きましょう！



2. 「仕事」の概要

主に、『福祉行政』の仕事をしています。

具体的には介護保険法と障害者総合支援法における「認定業務」のほか、「介護保険事業所の指導業務」も担当しています。

これから人口減少が加速していくこの地域において、南伊勢町・大紀町・度会町がもつ豊かさや魅力を増やしていきたい！

その想いのもと、度会広域連合は業務を拡大していきます！

(主な業務内容)

① 審査会の運営

審査会は、医師をはじめ、医療・保健・高齢者福祉・障害者福祉の専門職の方々で構成されています。毎週開催される審査会に事務局員として出席し、スムーズに審査が行えるように資料を整えたり、司会のお手伝いをしたり、審査結果をまとめたりします。

② 認定調査の実施

審査会に報告する資料のひとつが認定調査です。審査会委員が審査しやすい認定調査資料をつくります。具体的には、高齢者や障害者のもとを訪れて、お体の様子や生活の様子などを1~2時間程度かけて聴きとります。そして、その内容をパソコンで文章にまとめます。その文章を見ればその方が目に浮かぶ…そんな仕事を目指しています。

③ 審査会に関する事務

認定申請書の受付や医師に記載いただく書類の収受、認定調査を実施する日程の電話連絡、審査会委員や認定調査員の研修などを行います。

④ 介護保険事業所の指導業務

高齢者の自立支援と尊厳の保持を念頭におき、質の高いケアが提供されるように、また、法令等を守ったケアが提供されるように情報提供し、事業所を支援します。

具体的には、構成3町内の介護保険事業所に集まっていたり必要事項を周知したり、構成3町内の介護保険事業所にお邪魔して書類などを確認して必要な助言を行ったりします。これらの業務を通じて、事業所がイキイキと活躍できる地域をつくります。

⑤ 地域つくりの業務

南伊勢町・大紀町・度会町役場の職員や関係機関の職員と会議をし、この地域が暮らしやすくなるような役割分担や制度つくりを行います。

* 度会広域連合ホームページに職場・仕事の紹介動画があります。ぜひご覧ください！

3. 「職場体験会」や「職場説明会」について

度会広域連合のホームページやこの採用試験の手引きの内容をご覧いただき、「もっとくわしく知りたい」と思われた方は、ぜひ下記の機会にて仕事内容や職場の雰囲気を体験してください！

① 職場ちょっと体験

「仕事紹介の動画を見たけど、もう少し聞きたいことがある」

自分の聞きたいことを少しだけ、職場の雰囲気を少しだけ…30分程度の職場体験を希望の時間で提供します。

1. 実施期間	9月8日(月)～12月19日(金)
2. 時間	随時（開庁日の9:00～17:00で実施）
3. 申込方法	①希望日1週間前までに【希望日時】【聞きたい仕事内容】を電話でお申し込みください ②上記内容の担当者から折り返し電話しますので、体験日と内容を相談してください
4. 備考	仕事内容だけでなく、給与や福利厚生についての質問にもできる限り対応いたします また、実施方法については原則来庁としますが、オンラインでも対応できますのでご相談ください

② 職場しっかり体験

「聞くだけじゃものたりない。やっぱり体験！」

認定調査・審査会・担当者会議・指導の中から、希望する仕事内容をまるっと体験。担当職員の想いも聞いてみよう！

1. 実施日	10月、11月、12月の各業務の担当者が指定する日 (1か月前にはホームページで告知します)
2. 時間	1か月前にはホームページで告知します
3. 申込方法	実施日1週間前までに電話でお申し込みください
4. 備考	定員は各回2名で、先着順となります 申込者は、同一業務の体験会に複数回申し込むことはできません

③ 職場説明会

「仕事内容も職場の雰囲気も知りたい」「一人で見学に行くのは不安」

全職員がそれぞれの業務のブースに分かれて、職場のことを伝えます。多数の参加者のなか、わいわいといろんな話を聞くことができます。仕事の内容だけでなく、給与・休暇・働きがい・福利厚生・ワークライフバランス…など、職場環境についても聞いてみよう！

1. 実施日	① 10月3日(金) … 14:00 ~ 16:00 ② 11月7日(金) … 18:30 ~ 20:30 ③ 12月14日(日) … 10:00 ~ 12:00
2. 申込方法	開催日1週間前までに電話でお申し込みください
3. 備考	定員は各回15名で、先着順となります



4. 「職員」のINTERVIEW

現在、度会広域連合では14名の職員が働いています。

正規職員は男性5名、女性4名です。そして会計年度任用職員として女性5名も活躍しています。

実際に働く職員の「志望動機」や「職場」を聞いてみました。

【志望動機】

私の生まれ育った度会町は、保育行事や学校行事の中に高齢者や障害者との交流会があり、地域のイベントでは福祉まつりが開催されるなど、幼少期から身近なところに福祉がありました。その経験から福祉に興味を持ち、いつか地元で福祉の仕事がしたいと思うようになりました。大学卒業時に社会福祉士の資格を取得しました。これまで自分の学んできた福祉分野の知識や経験を活かし、地域住民に寄り添い、地域に貢献できる仕事がしたいと考え、度会広域連合を志望しました。



入庁5年目

【今のやりがい】

私はこれまで介護認定調査を主に担っていました。現在は障害分野について障害支援区分認定調査や審査のことなども勉強しています。「福祉」とひと言で言っても、分野は高齢・障害・児童・生活困窮…など幅広くあります。私は前職も含めて高齢者と関わることが多かったので、障害という新たな分野を勉強することは難しさもありますが、大人になった今も学び続けていくことの大切さ、少しずつ知識が広がっていくことへの楽しさを感じています。新しいことに挑戦する時には壁にぶつかることがあります、一つひとつを乗り越えた後に今以上に「やりがい」を感じられるようになると考えており、今は日々学んで知識と経験を積み重ねています。



【志望動機】

民間で総務や製造管理等に従事していましたが、変化が少なく、何か新しいことに挑戦してみたいと思っていたところ、度会広域連合の募集を見つけ、家から近く、地域に密着し、制度の運用に関われる仕事ができることに魅力を感じたため、応募しました。

【民間との違い】

業務の目的が、利益の追求ではなく、住民や地域など公共の福祉であることが大きな違いと考えています。財源が大切な税金であることから予算の執行等お金についてより厳格な管理と適切な執行が求められることや社会が変化していく中で法令に基づきながら柔軟な対応を求められる等大変な部分も多いですが、制度の運用に関わり、地域に貢献していけることは、やりがいに繋がっています。



入庁 8 年目

【志望動機】

民間企業の経営に携わる中で、公務員の方と関わる機会が多くあり、その中で、公務員の仕事が持つ公共性や公平性という側面に強く惹かれました。特に、私が志望した当時は要介護認定をメイン業務としていた点も大きかったです。その分野には個人的な興味があり、自分の知識や経験を活かしたいという思いが募りました。新しい挑戦を通じて、社会に貢献できる公務員という道を選んだことは、私にとって大きな転機となりました。

【子育てと仕事の両立】

小学 1 年生と 5 年生の娘がおり、火曜日から日曜日まで習い事があります。妻や祖母と協力して送迎を行っていますが、基本的に平日は 17 時 15 分に退勤して迎えに行き、休日は送り迎えの両方を私が担います。妻は急に休み難い業種であるため、娘の体調不良時は私が仕事を休んで対応することもあります。上手く仕事を調整すれば残業はほぼなく、休日もしっかりとれるので、子育てには積極的に参加できる職場環境です。

【志望動機】

私は学生の時から高齢者の方と話すことが好きで、福祉関係の大学を卒業後は老人ホームで支援相談員として働いていました。そこで、私が働く老人ホームに度会広域連合の職員が要介護認定調査に来ることがあり、その時初めて「度会広域連合」という職場と「認定調査」という仕事を知りました。認定調査員は初対面の高齢者に色々な質問をしますが、度会広域連合の調査員は普段は自分から話をしない方でも言葉を発したり、怒りっぽい方でも穏やかに話せる雰囲気を作るなど、調査員のコミュニケーション能力に感銘を受けました。そこで、これまで学んできた福祉分野の知識を更に深めたりコミュニケーション能力を高めてこの地域のみんなを笑顔にしたいと考えて志望しました。



【仕事のやりがい】

私は主に認定調査の仕事に携わっています。認定調査員は、本人や家族等から本人の身体状態や生活状況等を聞き取ることが仕事です。私のモットーは本人が「いっぱい話をしたい」と思う雰囲気作りをすることです。そのために、本人を知りたいと思う気持ちで接したり、言葉づかいに気を付けたり、自宅の状況等から読み取れる本人の生活歴を汲み取った質問を考えるなど、様々な工夫をしています。それにより、本人が笑顔になったり、「聞いてくれてありがとう」と感謝の気持ちを伝えていただくことがあります。私のやりがいに繋がっています。

5. 「度会広域連合サポーター」の応援メッセージ

度会広域連合の組織の特徴は「協働」です。

この地域のことを想い、度会広域連合の仕事に協力をしてくださっている方々からアツい応援メッセージをいただいているます。

ぜひ、ご覧ください！



【審査会委員】
障害者作業所職員

Q1:度会広域連合はどんな職場？

A1:使命感が強く、福祉に対して熱い職員がたくさんいます。

Q2:度会広域連合の魅力は？

A2:地域だからこそできること…社会の仕組みづくりに関わり、地域を創りあげることができます。一緒に地域を盛り上げましょう！



【審査会委員】
病院相談員

Q1:度会広域連合はどんな職場？

A1:豊かな自然の中で、誰もが暮らしやすい地域を目指すという志を持った仲間たちと共にやつたりとした気持ちで、ひとつひとつ丁寧に向き合い、取り組むことができる職場だと思います。



【審査会委員】
福祉事業所職員

Q1:度会広域連合はどんな職場？

A1:介護保険や障害支援区分認定に関わる事務等を執り行っている職場です。各審査会委員のメンバーとも厚い信頼関係で結ばれています。

Q2:度会広域連合の魅力は？

A2:職場の雰囲気は明るく、訪れると職員の方が穏やかな雰囲気で声をかけてくれます。そのような状況は、職場環境や人間関係が良好だからこそ生まれるものです。職員の皆が同じ方向、つまり「適正で精度の高い要介護認定や区分認定の結果を得る」ために、研修会に参加したり、事業所内で勉強し合ったり、これからどのようなことに取り組んでいくべきかという課題について真剣に検討されたりしています。

自分たちが果たすべき役割を互いに認識していることは、働きやすい職場には必須です。そのうえで常に前進や向上を意識している職場は素敵です。



【審査会委員】

医師

Q1:度会広域連合の魅力は？

A1:介護認定審査会発足時より審査会委員を続けている者の一人です(他にも同様の方が何人もいらっしゃいます)。これもひとえに、ストレスが少ないおかげかと存じます。今後もよろしくお願ひいたします。



【審査会委員】
公益社団法人
理学療法士・修士

Q1:度会広域連合はどんな職場？

A1:介護保険を中心に障害福祉の分野に適かつ効率的に対応している福祉行政です。度会町、大紀町、南伊勢町で構成され、地域を活かす役割を担っています。少子高齢化が進む中、度会広域連合が支える役割と重要性は高まる一方と考えています。

私は県内外の病院及び介護保険施設の運営支援、大学や専門学校の教育に携わっています。そういう背景から、度会広域連合には保健・医療・福祉の委員として関わっています。

Q2:度会広域連合の魅力は？

A2:私自身が感じる魅力は2つあります。1つ目は、働きやすい雰囲気です。丁寧な挨拶や話し方、明るく前向きな考え方など、仕事をする上で大切な環境が整っています。2つ目は、社会の変化に適応している点です。仕事の話し合いを進める中で、地域社会の変化に合わせて柔軟に対応している姿勢が伺えます。

環境を整えることと変化に適応することは、働く人にとってもとても重要な要素です。それらが充実している職場で貢献してみてはいかがでしょうか。



【審査会委員】
非常勤医師

Q1:度会広域連合の魅力は？

A1:開業医時代に身体障害等級申請の方の診察をきちんとするほど時間がかかるのですが(1時間ほどかかる)、等級認定の判断が正確になり、患者さんの利になります。オーバーワークはいけませんが、当連合職員による調査時間はどうしても必要な時間ですし、これから支援・介護を受ける方のスタート地点なのでやりがいがあると思います。



【構成町役場】
行政職員
社会福祉士

Q1:度会広域連合はどんな職場？

A1: 度会広域連合は、「職員が笑顔で楽しみながら、自分の能力を最大限発揮できる職場」という職場方針を掲げられています。実際に日々のやり取りを通じて感じるのは、職員の皆さんととても気さくで、意見を交わしやすい雰囲気があることです。時には冗談を交えながら、いつも明るく接してください。一方で、業務には真摯に取り組まれており、どのようなことにも確実に対応されている姿勢は信頼ができます。おすすめの職場です。

Q2:度会広域連合の魅力は？

A2:度重なる法制度の改正等により、福祉行政は複雑性を増し、求められる対応も高度化しています。しかし、私がいる役場のような基礎自治体は数年単位で異動があるため、専門的知識や実務経験の継続的な蓄積が簡単ではありません。

一方、度会広域連合は福祉行政に特化した業務を担っており、職員が専門性を深めやすい体制が整っています。その積み重ねられた専門性を活かし、地域福祉の向上に貢献できる点が大きな魅力ではないでしょうか。

私自身も、制度運用や実務上の課題について、度会広域連合に相談して助言を得ることで、解決の糸口を見出せた経験が何度もあります。こうした役割は、福祉課題が複雑化・多様化する今後において、ますます重要性を増していくと思います。



【構成町役場】
行政職員

Q1:度会広域連合はどんな職場？

A1: 度会広域連合は、数ある福祉行政の中でも「特化した業務」を「限られた地域の中で」担っているからこそ、深い専門知識を持った地域の中で活躍できるスペシャリストを目指せる職場です。地域の中でスペシャリストとして活躍したい人には最高の職場だと思います。

Q2:度会広域連合の魅力は？

A2: 度会広域連合は度会町、南伊勢町、大紀町の3町で構成されていることから、単独自治体よりも幅広いフィールドで業務を展開できること、一方で福祉行政を担う組織で地域に根差していることから、地域の人と近い距離で働き、地域の人からの「ありがとう」が直接届き、福祉の最前线で地域の役に立っている実感ができることが大きな魅力です。